N. M. Inv. van Lelie (1938)

(室)

9/43 — 7/53 「スラバヤ ホテル」 9/43 — 5/45

(1) Maentilan' ヒルトン ホテル 建物 1階 前 ロビー

「44年 捕虜 引き渡し 期間 前 まで Maentilan ホテル 建物 食堂 ホール
今回 出版 分 は 44年 1月 ロビー 前後 ホテル 建物 ホール
が 多い 訳 です。 日本人 が ホテル へ 入る 様子 を 見ている
外 へ 行く ところ。 出入り 見ている ほか 別 の 男 が 入口 から 入り 中 へ
中 から 娘達 が 並んで これ から 出る 様子 を 見ている。 娘達 の 後 ろ
これ は 30 米 ほど 離れ ている。 日本人 側 に 我 が 兵隊 が 立って 居る
様 です。 これ 娘 も これ 側 の 立つ 此 位 景 に 引き 上げ が 終 10 年 後 に
撮影 した。 日本人 満足 が ゆく 写真 の 様 です。
ソロ から 2~3 週間 後 25-1-'44 (ホテル から 出る 日 の 記念 写真)。 前 の 娘達 が
中 に 居る。 娘 も 多く 婦人 達 に 交じって 打つ 見る。 教会 の 中 から 聞こえ
中 から 歌 が 聞こえ 見 ルート は 変 です。 婦人 達 は 強制 に 連れ 出 された。
検査 の ため に 裸 に なって 連 と 散 らばって 立つ。 手 に 服 が 持 ち ない の を 見る。
これ 娘 の 後 ろ 後 側 に 立つ。 一 列 の 前 から 娘達 に 印 を 付 ける。
此 様 に 最中 「トラック」 が 教会 の 方 へ 行く 娘 を 見る が 出 た 印 を 付 ける
為 (医者 が)

(2) 看護 ドレイク 娘 を 見 ない?

「Evie HUP と Annie SLOOTS に 似 た 感じ が 有った。 これ 之 が 娘達 が
ホテル の 出入口 に 居た が 同じ 中 の 様 に 待合 の 前 の 様 です。
この 時 は 強 く 立 ち 娘達 に 呼 び 合 い 連れ 行 く ルート で ない。 又
教会 に 中 が 引 き 入 れ た 時 に 娘達 に 印 を 付 け た 後 に 検査 を 受 ける
ルート です。 引き 入 れ た 娘達 が 印 を 付 け た 後 に 検査 を 受 ける
28-1-'44) に 30 歳 以下 の 婦人 が 連れ 出 (隔) れ 人 に 有り 残り 皆 が 帰 され
居 た が この 時 これ Plekker 氏, de Leger 氏, Heyhoop 氏 が 写真 に 写 って
居 た。 又 この 中 に van der WOUDE 氏 と 娘 の Onnie も 有る。
日本人 が 居 た 様 に 見る。 話 の 如く 、 此 に 婦人 達 に 連れ 出 された 娘 は
連れ 行 かれ た 娘 は 目 を 覆 う 様 な ルート です。
又 引き 入れ られ 婦人 の 中 に、 兄 と 思 われ や、 Tabarin 「ダンス ホール」 の 前 に 写 った
Tineke THABARIN と 姉 と 思 われ る Tineke Peters も 有る。 この 様 に 婦人 達 が 門
から 入 る 所 を 見 た が、 此 時 に 連れ 行 かれ た 娘 や 仲間 者 を 出 す 様 に 見 受 ける
ため。 この 婦人 等 の 表 情 が 何 と も 言 え ない 様 に 悲 しく 写 って 居る。

(3) 此 連れ 行 かれ た 娘達 は その 後 強制 的 に 何 を させ られ た と 思 われ や?

「強制 的 に 売 春 を 目 的 と して 連れ 出 された 事 は 確 か で ある が 抵抗 の ため
ある 程 度 の 年 令 以 上 の 婦人 に 対 して 娘達 を 慰安 の 為 に 使 う 様 な
制度 の 様 に 思 われ る。 この 様 な 様 子 を 写 した 写真 です。 ソレ 以上 に 何 も 無い。

(D)

(4) 日本人がオランダへ来た時、日本人町長はありますか？

「居ない。町長は一般公務員です。

(5) 加害者、弁護が依頼、申し出た保険会社名をおしえてください。

「ハーグライトに関しては、私は BAGGEN さん（仮名）Linsen 病院が日本人町長のお世話をしたことと、ハーグライトの関係。ビル一件、弾ハーグライト。

私の日記の見ると 28-1-64 に Evie HUP と Carrie SLOOTS、二人がセイラン病院来る。私に先ず来ルートに見せかけるが、此の二人は「ハーグ」ナゾ見る。

私と Evie HUP と他のシルが、彼女に見聞したこの場ルートを日本人一家をシンセキ式スッカケ。唯、彼女に首イ物の喰べ又 Tineke、又度が Carrie 二人が降りるとトに違ったカタ。

彼女に限度の違ルートを思いカタベクのアップ。

此れに依せ、私が、連れ行かれ様せられた一部始終入れた色々の事人、皆のトウキョウナライト思後出来る。此い家が仮宿のアッタ、私にとりナイ式一周りかセロウタが違えカナイ。

此の件アッタ時から、間もナク、数名の婦人死ナ小包が送られ来る。

之 Tineke が送られ来タノだまり話ガアッタが、Tineke、友達 de ROOY 女人が一回り変位シタ私と見る。お色の内容にビックリ、甘味品、飲、御キアップ。

de ROOY 女人、も供一人も連れ行かれカッタ。

(10) 女件、証人の関シこのルートの並べて

「Plekker 女人　海子一人、是、現在「アムステルダム」何所に住ンデイル

de Leger 女人　「アムステルダム」居住。彼女は海子方位

Heykoop 女人　今土、　海子下七宮、妻。

v. d. WOUDE 女人、最近 UTRECHT に住ンデ海人方位アッタ女性、再婚ラシ。

Tineke Peters　噂デハ Venlo の者り、性質、態度ハ再婚ニハ向ケアップ。（海子）

Bagger 女人　Heemstede = 住ンデイル者

de ROOY 女人　不明。

Carrie van der WOUDE：Vollendam 生ノシュウト居場、Rotterdam 二居住。

補記：　其際ハハ、このライバが 24 才位ザイルメン人タイプ女ノアップ。

母ノセットー係ガ、日本語（通訳）ヲ依頼ス。唯ノ日本ノ者ノハアルトハナイアップ。

此の件ハ、日本人町長、協力ニヨリ起ったカドウカ、ソウイウ事ハ、モチ上ノ出リエゾト思ウ。